

第6回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和2年4月6日（月）10:30～

場 所：県庁6階 第2特別会議室

議事メモ

1 参加者

玉城知事、謝花副知事、富川副知事、島袋政策調整監、
金城知事公室長、池田総務部長、宮城企画部長、松田環境部長、宮沢県警本部長
名渡山子ども生活福祉部長、大城保健医療部長、長嶺農林水産部長、嘉数商工労働部長、
渡久地文化観光スポーツ部長、上原土木建築部長、伊川会計管理者、金城教育長、
我那覇病院事業局長、棚原企業局長、糸数保健衛生統括監、真栄城医療企画統括監

2 知事コメント

会議の冒頭に知事コメントとして、新規感染者が6例確認されたこと、専門家会議からの様々な提言を受け、危機感を持って全庁的に対策を講じていくこと等を発出した。また、県民に対して密閉・密集・密接場面を避けることの注意喚起や県外旅行の自粛等を呼びかけるコメントを発出した。

3 議 題

(1) 第2回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

- ▶ 4月5日に開催された専門家会議の概要や同会議からの提言等について報告があった。
- ▶ 4月4日に知事メッセージで「当面の間のイベント自粛」と発表したことに関連して、専門家会議からの意見等を踏まえ、「当面の間」を4月24日とすることとした。
- ▶ 春休み中に感染拡大警戒地域などに渡航した教員や生徒がいることや、専門家会議からの意見を鑑み、4月19日までの間を臨時休業とすることについて報告があった。

(2) 沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部の体制整備

- 県対策本部の中核を担う総括情報部の設置について、その体制整備や、位置づけについて審議し、了承された。

4 報告事項

① 那覇空港へのサーモグラフィ設置等

- 那覇空港の国内線到着出口にサーモグラフィを設置し、到着者で発熱がみられる人への健康管理の呼びかけ等に取り組むことが報告された。

② 県管理空港における新型コロナウイルス感染症対策

- 県管理空港のうち、県外直行便が就航する新石垣、宮古、下地島、久米島空港の到着口にサーモグラフィを設置し、発熱監視、乗降客へのチラシ配布の実施を検討していることについて報告された。

③ 新型コロナウイルス感染症に伴う入域観光客減少による経済波及効果（損失）に係る記者発表

- 緊急経済対策プロジェクトチームが、富川副知事の下で新型コロナに伴う入域観光客減少による経済波及効果（損失）の計測をおこない、4月3日にその計測結果を記者発表したことについて報告があった。

④ 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合の要請

- 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合から、新型コロナの影響により客が減ったことから、経済支援策や安心安全の確保、域内需要の喚起、積極的な支援策などについての要請があったことについての報告があった。

⑤ 新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の整備とその影響への対策

- 各県立病院における医療資機材の確保、医療提供体制、課題、減収の状況等に

ついて報告があった。

⑥ 農林水産業への影響と今後の対応等

- 新型コロナの影響で学校の休校やイベント自粛、観光客の減少、外食需要の減少等により農林水産物の取扱料や価格の減少等の影響が見られることとそれに対する対応方針について報告があった。

4 閉 会

- ◇ 新たに確認された患者の情報について、改めて対策本部員に説明する会議を、同日午後を開催することとして、閉会した。